



I. NIINUMA

新沼 泉(4年・GK)

春は故障に悩み、出場機会に恵まれなかったが、後期から正GKとして活躍。後期リーグの国士戦でのPKストップはチームをリーグ優勝へ導いた。①1年 82 点・74 点②—③真岡高校(栃木県)④19試合⑤—



Y. KAWAI

河合 雄字介(4年・DF)

リーグ終盤からレギュラーに定着したシンデレラボーイ。リーグ最終節に見せたスーパークリアはチームを優勝に導いた。①1年 81 点・70 点②—③駒澤大学高校(東京都)④11試合⑤—



T. IWAMOTO

岩本 哲也(2年・MF)

2試合に出場したがともに途中出場。今年はレギュラー争いに加わりたい。①1年 71 点・63 点②U-16日本代表候補③市立船橋高校(千葉県)④2試合⑤—



D. MATSUDA

松田 大輔(4年・DF)

キャプテンとしてチームが逆境に立たされようとも鼓舞し続けた。キャプテンとしてディフェンスリーダーとして彼の存在は大きかった。今年からはホンダFCへの入団が内定している。①1年 82 点・75 点②大学関東選抜A③下妻第一高校(茨城県)④29試合⑤2得点・1アシスト



S. SASAKI

佐々木 滋(2年・MF)

リーグ戦初出場を果たし、初アシストも記録した。しかし、夏以降は出番が回ってこなかった。今年には更なる活躍が期待される。①1年 70 点・61 点②—③修徳高校(東京都)④1試合⑤1アシスト